【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公開番号】特開2011-221053(P2011-221053A)
【公開日】平成23年11月4日(2011.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2011-044
【出願番号】特願2010-86463(P2010-86463)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　15/16　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　5/36　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　5/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　15/16
Ｂ６５Ｈ　5/36
Ｂ６５Ｈ　5/00　Ａ
Ｇ０３Ｇ　15/00　５１８

【手続補正書】
【提出日】平成25年4月2日(2013.4.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明は、トナー像を担持する像担持体と、前記像担持体に圧接し、前記像担持体と共に前記トナー像をシートに転写する転写部を構成する転写ローラと、前記転写部にシートを案内するガイド部と、を備えた画像形成装置において、前記ガイド部は、像担持体側に配置された第１ガイド部材と、転写ローラ側に配置され、シートを案内するガイド面が前記像担持体と前記転写ローラの圧接部の接線よりも像担持体側に位置する可撓性を有する第２ガイド部材と、を備え、前記第２ガイド部材のガイド面にシートと当接する多孔質の絶縁シートを取り付けることを特徴とするものである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
トナー像を担持する像担持体と、前記像担持体に圧接し、前記像担持体と共に前記トナー像をシートに転写する転写部を構成する転写ローラと、前記転写部にシートを案内するガイド部と、を備えた画像形成装置において、
前記ガイド部は、
像担持体側に配置された第１ガイド部材と、
転写ローラ側に配置され、シートを案内するガイド面が前記像担持体と前記転写ローラの圧接部の接線よりも像担持体側に位置する可撓性を有する第２ガイド部材と、を備え、
前記第２ガイド部材のガイド面にシートと当接する多孔質の絶縁シートを取り付けることを特徴とする画像形成装置。

【請求項２】
前記多孔質の絶縁シートは、前記第２ガイド部材に接着される接着部を有し、前記接着部を前記第２ガイド部材のガイド面以外の領域に接着して前記第２ガイド部材に取り付けられることを特徴とする請求項１記載の画像形成装置。